

あったか ネットワーク

令和3年7月1日 No.120

発行 軽井沢町社会福祉協議会



Contents

令和2年度事業報告	2
地区社協活動についてご紹介／心身障がい者(児)希望の旅・障がい者アート講座について	3
まさちゃん家・くにちゃん家	4
サマーチャレンジボランティア／福祉教育実施報告	5
町の福祉お助け隊募集!	6・7
令和4年度職員採用試験について／地域活動支援センター・デイサービスセンターより寄附のお願い／令和3年度権利擁護講座	8
心配ごと・司法書士法律相談／えぶりでい緊急小口資金・総合支援資金特例貸付の期限延長について	9
安心ほっと配食便	10

表紙紹介

デイサービスセンターのイベントで蕎麦懐石と題し、昼食にお出ししました。見栄えが良く、味も美味しいと大好評でした。

これからも「食べる楽しみ」のお手伝いを続けてまいります。

つながりを
“ちから”に
～つながりが地域を
笑顔に変える!～

軽井沢町社会福祉協議会事業報告

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、人と人とが互いに距離をとり、接触の機会を減らした「新しい生活様式」の実践が求められてきました。外出自粛が長期化する中で、地域と関わりを持って進めてきた事業がことごとく中止や縮小を余儀なくされ、社会福祉協議会の使命である「誰もが安心して暮らせる協働による支え合いのまちづくり」を進めていくことが非常に困難な一年となりました。

主な実施事業

- ☆理事会…………… 4回開催
- ☆評議員会…………… 4回開催
- ☆常任理事会…………… 4回開催
- ☆第27回社会福祉大会 ……44名

第27回社会福祉大会は参加人数を絞り、講演会は「コロナ危機で苦しむ子どもたちに今できること」をテーマに、講師からのビデオメッセージの上映という新たな試みでの開催となりました。

☆ KARUIZAWA スマイルプロジェクト ……………

「ふれあい」「交流」「繋がり」をテーマに大勢の皆さんが参画して実施してきた「ふれあい祭り」は中止となりましたが、来年開催への思いを町民の笑顔でつなげていくために企画しました。約600点の笑顔の写真をパネルにし、展示しました。

☆生活福祉資金貸付事業（特例緊急小口資金等）……………

コロナ禍が続いている中、休業や失業等によって収入が減少し、日常生活を送ることが困難な方に対して生活の立て直しのために役立てていただくことを目的とした「緊急小口資金」や「総合支援資金」の特例貸付の受付及び相談支援を継続的に行ってまいりました。大勢の方から相談が寄せられ、延べ相談者数は378名に上りました。

☆軽井沢町ファミリーサポートセンター事業……………

子育てを手伝ってほしい人（依頼会員）とお手伝いしたい人（提供会員）が会員になって地域の子育てを支援しました。

【会員数】▶①依頼会員 25名②提供会員 10名③両会員 5名
※両会員は①と②の両方を登録した会員
【実施回数】▶子どもの一時預かり 53回・子どもの送迎 45回

☆障がい者（児）事業

地域活動支援センター管理運営・外出支援・ホームヘルプサービス

☆介護保険事業……………

ホームヘルパー・デイサービス・ショートステイ・福祉用具貸与・地域密着型サービス

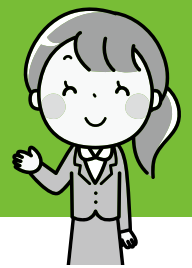
令和2年度 歳入歳出決算額

(単位：円)

サービス区分	歳入	歳出	差引額
法人運営	121,211,097	58,130,415	63,080,682
地域福祉	33,854,209	27,500,735	6,353,474
共同募金事業	3,408,191	2,320,615	1,087,576
地域活動支援センター事業	36,646,993	29,042,783	7,604,210
生活支援事業	20,441,014	16,075,087	4,365,927
介護保険事業	295,543,232	240,487,679	55,055,553
安心生活創造事業	24,130,727	14,280,059	9,850,668
合計	535,235,463	387,837,373	147,398,090

※ 資金の動きを表したもので、固定資産の残存価格は含まれておりません。

地区社協活動についてご紹介



～町社協があるのに、なぜ地区社協なの？～

Q 地区社協とは？



A

市町村単位ではなく、自治区単位（中軽井沢、借宿など）で設立し、地域の皆さんが主体となり、地域性にあった活動をしています。現在は、町内 23 地区に設立されています。

Q なぜ、地区社協が必要なの？



A

①「与えられる」福祉から「選ぶ」「作り出す」福祉へ！

これまでの福祉（サービス）は、与えられるものでしたが、現在は「選ぶ」福祉へと様変わりしました。公的なサービスでは対応が困難な課題解決を、専門家や行政と協働で創り出し、地域の皆さんが主体となって形にするものとなってきています。

②福祉のまちづくりの基本は地域です

立場の弱い人によりそった、思いやりのある地域になるためには、より多くの人々が身近な地域で福祉活動に参加する中で、地域全体の福祉への理解を深めていくことが大切です。その身近な活動先が、地区社協なのです。

③みんなで活動すると、一人では不可能なことが可能になります

三世代交流会、地域行事の伝承、公民館でのサロン活動など、個人ではできないことが、みんなで取り組みれば可能になります。

地区社協活動に興味・関心のある方は、右記まで問い合わせてください。

【問い合わせ】 地域福祉係 ☎ 45-8113

令和
3年度

心身障がい者（児）希望の旅及び障がい者アート講座について

心身障がい者（児）希望の旅は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、中止させていただくこととなりました。代わりに、旅行気分を味わっていただく企画を検討しています。



障がい者アート講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止及び参加者の安全を最優先に考え小規模開催となりました。アートを通じて明るい気持ちになっていただければ幸いです。

※詳細が決まり次第通知、区回覧等で周知いたします。

まさちゃん家



ポカポカ陽気に誘われた5月のある日、屋外で風の清々しさを楽しんでいました。

感染症もまだまだ気が抜けませんが、まさちゃん家ではしっかりと対策に取り組みつつ、季節の訪れを肌で感じて楽しみながら過ごしています。



春と言えば桜です！手作りのお弁当を持って花見に出掛けました！…でもやっぱり、花より団子ですね。



春の野草を収穫して、美味しく調理していたできました。

生のままパクッと味見をして、「苦いですね…」とつぶやいた職員に、「それが春の味って言うんだよ」と笑いながら教えてくださいました。



くにちゃん家



季節の変わり目で体調を崩してしまう方もいらっしゃいますが、ごはんをしっかり食べて現在はお元気です。食事の大切さとしっかり食べる姿を見て驚かされる毎日です。

5月の母の日には一人ひとりにメッセージ入りのカードを送らせていただきました。いつまでもお元気でお過ごしてください。



歳に負けない！
コロナに
負けない！



“サマーチャレンジボランティア”が始まります！

体験型ボランティア活動を下記のとおり予定しています。

興味関心のある皆さんのチャレンジをお待ちしています！



体験期間

7月22日(木)から8月22日(日)
約1か月間で、自分の体験したい日や場所を決めます

体験内容

- ①障がい者アート作品作成「アート講座」に参加
- ②高齢者との交流・福祉施設での活動

体験場所

町内の高齢者施設、障がい者施設、木もれ陽の里 他

対象者

町内在住の小学校1年生～興味関心のある方どなたでも
(他町村に通学している皆さんも含みます)

申し込み

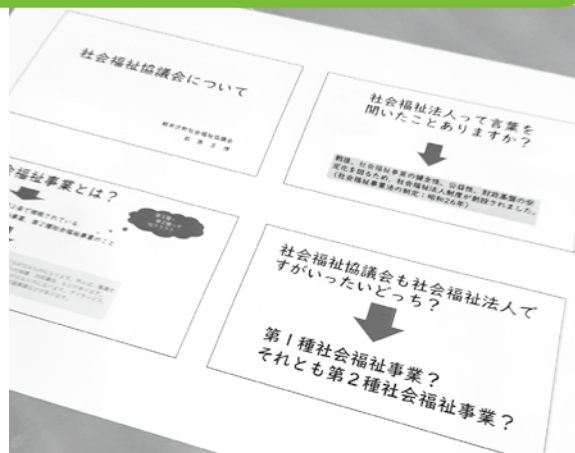
町内の学校を通じてチラシを配布、併せて回覧板でもチラシ配布を行います。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、内容が変更となる場合がございます。

【問い合わせ】 ボランティアセンター係 ☎ 45-8113

福祉教育実施報告

4月27日に軽井沢中学校で『社会福祉協議会について』のオンライン講座を開催しました。社会福祉協議会とは、どのような法律の中でできているのか、どのような活動をしているのかを話し、私たち社会福祉協議会は、人と人のつながり、コミュニケーションを大切にしていることを伝えさせていただきました。少しずつでも良いので社会福祉協議会がどのような団体なのかを理解していただけるように、頑張っていきたいと思えます。

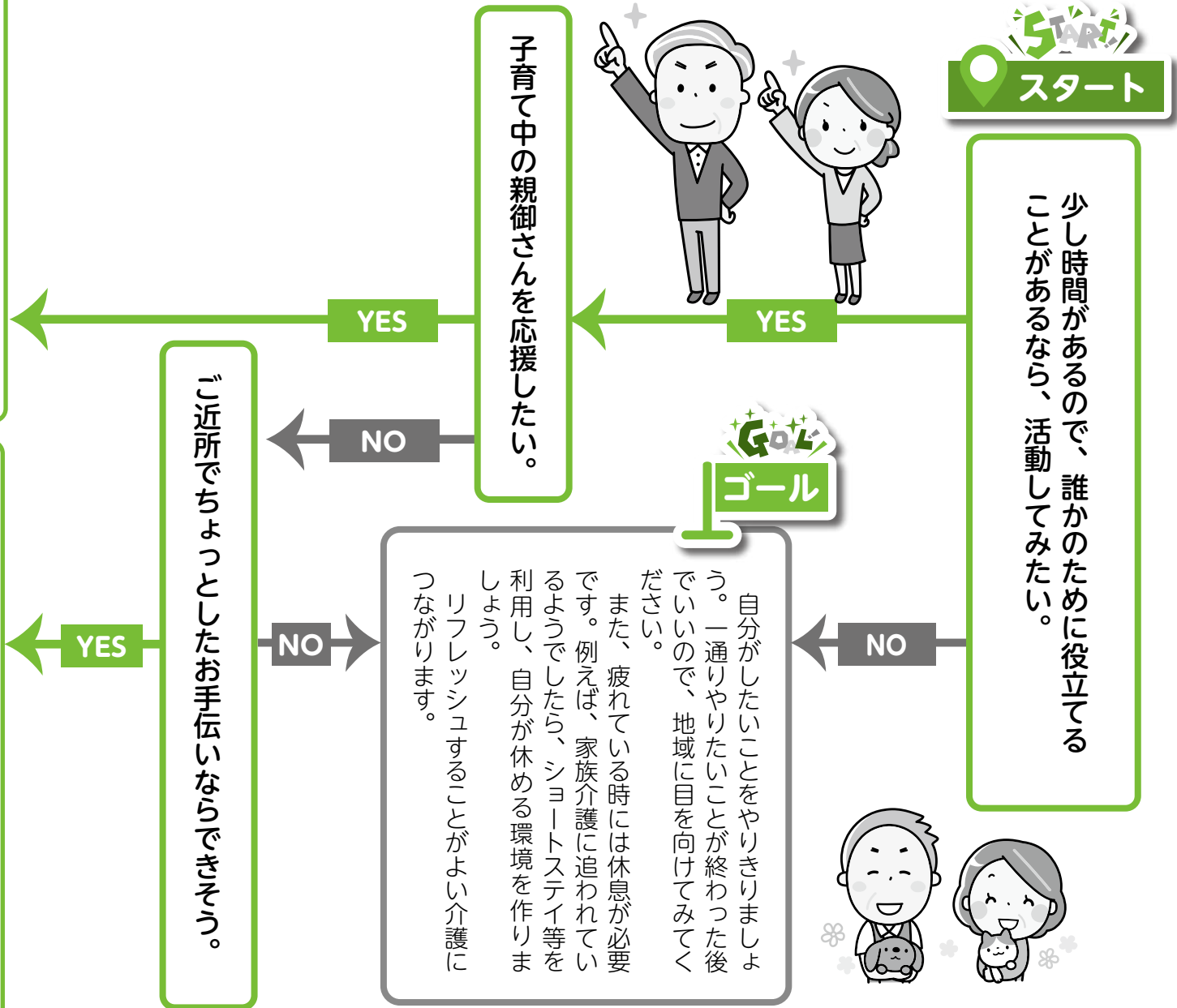




募集!

社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせる地域をめざし、個人が抱える問題の解決に向けたさまざまな事業を実施しております。今回は、核家族化や少子高齢化により誰かに頼ることができず、困りごとを抱えている方を支援する事業についてYES/NO診断で紹介します。地域の皆さまで協力していただける方を心よりお待ちしております。

文章をお読みいただき、YESかNO選択し、進んでください。



町の福祉お助け隊

ゴール

ファミリーサポート事業

子育てを手伝ってほしい人と子育てをお手伝いしたい人が会員となって、地域の子育てを支援する事業です。お手伝いをする際は必要な講習を受け、有償ボランティアとして活動していただきます。

サポート料金

- 平日▶(月～金) 7時から19時までは1時間あたり700円
- 上記以外の曜日又は時間▶1時間あたり800円



ゴール

安心ほっと生活サポート事業

地域の助け合いをもとに、小さな困りごとのお手伝いをしていただいた方がご依頼者様からお礼として地域通貨ルイザ券を受け取ります。

町内約120店舗の加盟店で使用できます。



1回のサポートの目安

20分 ↔ 1枚 (200円分)

※1回の支援で原則1時間までです。

※ルイザ券の受け渡し枚数は、お互いの合意で決められるものとしています。

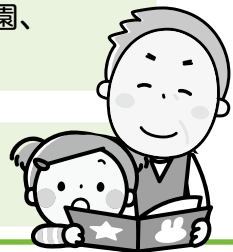
お互いさまでできることはお手伝いするよ



【お助け項目一覧】

時間があるときに、できることをお手伝いしていただければ助かります。

- 親御さんの代わりにお子さんの習いごとの送り迎えをする
- 親御さんの代わりに保育園、児童館等に迎えに行く
- 自宅でお子さんの預かりをする



【お助け項目一覧】

できそうなことが一つでもあれば、ちょっとだけでも手伝っていただければ、助かります。

- ゴミ集積所又はゴミ処理場までゴミ出しをお手伝いする
- 家のお掃除や片付けを一緒にお手伝いする
- 草木の手入れ、貯木場への運び込みなどをお手伝いする
- 電球交換などの簡単な作業をお手伝いする
- 雪かきをお手伝いする
- 頼まれた品物の買い出しをお手伝いする

いずれも会員登録が必要です。事業の詳細については問い合わせてください。

【問い合わせ】 地域福祉係 ☎ 45-8113
軽井沢町ファミリーサポートセンター ☎ 41-0608



正規職員 大募集！

令和4年度 軽井沢町社会福祉協議会 職員採用試験を実施します

- 受付期間 8月2日（月）まで（必着）
 - 募集内容 介護業務に従事する職員
 - 応募資格 介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員の資格を有する者（資格取得見込み者を含む）
 - 年齢 1963年4月2日以降に生まれた者
 - 試験日 8月22日（日）
 - 試験会場 保健福祉複合施設 木もれ陽の里
- ※詳しくは、本会ホームページをご覧ください。



【問い合わせ】総務係 ☎ 45-8113

地域活動支援センターより

- 刺繍（ししゅう）糸
- 刺繍（ししゅう）道具
- 刺繍（ししゅう）布



作品づくりのため、左記の刺繍用品を集めています。ご家庭で使用されていない、不要のものがありましたら、ご連絡ください。

【問い合わせ】
地域活動支援センター ☎ 45-8422

デイサービスセンターより

清拭（せいしき）などに使うため、

- 未使用のタオル類
- きれいなシーツ類（使用済も可）

を集めています。ご家庭で使用されていない、不要のものがありましたら、ご連絡ください。



【問い合わせ】
デイサービスセンター ☎ 45-8547

令和3年度 権利擁護講座

生前贈与についての基礎知識

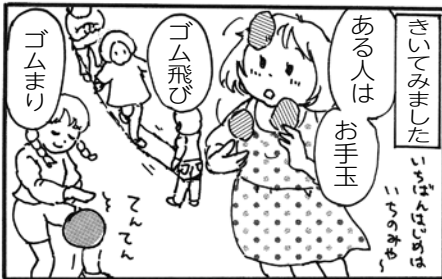
- と き ▶ 7月14日（水）
13時30分から15時30分
- と ころ ▶ 木もれ陽の里 会議室1
- 内 容 ▶ 生前贈与についての基礎知識 他
- 講 師 ▶ 山際竹花合同事務所
司法書士 山際 隆浩 様
- 募集定員 ▶ 15名（申込先着順）

※感染症対策を講じた上で、開催いたしますが、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止となる場合がございますので、予めご了承ください。

【問い合わせ】地域福祉係 ☎ 45-8113

えぶりい

Vol. 8



心配ごと・司法書士法律相談

秘密厳守・相談無料

心配ごと相談

と き 7月9日(金)
9時30分から15時

と ころ 木もれ陽の里
会議室1(個別相談)

相談内容 差別、いじめ、夫婦問題、
生活での困りごと等

相談員 民生児童委員、人権擁護委員

司法書士法律相談

と き 7月9日(金)
9時30分から15時

と ころ 木もれ陽の里
相談室3(個別相談)

定 員 先着5名(要予約)

相談内容 借金問題、消費者問題、
遺産相続、遺言等

※当日お越しいただく際には事前に自宅で検温をご協力願います。
(37.5℃前後ある場合は来所をお控えいただきませうお願いいたします。)
また、マスク着用のご協力をお願いいたします。

【問い合わせ】
地域福祉係 ☎ 45-8113

緊急小口資金・総合支援資金特例貸付 申し込み期限延長についてお知らせ

緊急小口資金・総合支援資金ともに、受付期間が令和3年8月末まで延長となりました。
詳細については長野県社会福祉協議会のホームページをご覧ください。
※国の情勢により内容が変更となる場合がございます

【問い合わせ】 地域福祉係 ☎ 45-8113 (予約可能時間：平日9時から17時)

安心する ほっとする 社協のお弁当

～安心ほっと配食便～

対象者

- 65歳以上の一人暮らし高齢者
- 65歳以上の高齢者のみ世帯
- 障がいのある方本人
※食事の用意に困難を要する方



鶏のマスタード焼き

提供

- 昼食 (10:00～12:00)
 - 夕食 (15:00～17:00)
- 365日年中無休でお届けします



鯖の木の芽味噌焼き

利用料

- 20枚チケット購入は1食450円 (1食:500円)
※利用開始時に登録料として1,000円かかります



麻婆豆腐

管理栄養士がメニュー作成したお弁当を配達することで、栄養状態の維持・改善をめざします。配達員が訪問する際、ご利用者様の安否・健康状態の確認を行います。確認した状況に応じて、関係機関と連携し、適切なサービスへつなげていきます。



【問い合わせ】在宅生活支援係 ☎ 45-8508

※利用状況に応じて、ご希望に添えない場合がございます。ご承知おきください。

軽井沢町社会福祉協議会

〒389-0111 軽井沢町大字長倉4844番地1 木もれ陽の里内
事務局(総務係・地域福祉係)

☎45-8113 FAX 46-2116
E-mail: karuizawashakyo@orion.ocn.ne.jp

ホームページはこちらから！



◀ 軽井沢町社会福祉協議会
<http://www.karuizawashakyo.com/>

▶ ボランティアセンター
<http://www.ktvc.jp/>

